

第二十七回帝國議會  
衆議院

# 日本勸業銀行法中改正法律案外三件委員會會議錄(速記)第五回

會議

明治四十四年二月二十日午前十時三十五分開議

出席委員左ノ如シ

|         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 佐竹 作太郎君 | 西谷 金藏君  | 長島 鷲太郎君 |
| 山田 桃作君  | 高橋 直治君  | 有田 源一郎君 |
| 景山甚右衛門君 | 水品平右衛門君 | 名村 忠治君  |
| 伊東 要藏君  | 細川 義昌君  | 春田 祐清君  |
| 森 正君    | 片岡 直溫君  | 綾部 惣兵衛君 |
| 守屋 此助君  | 神保 東作君  | 稻茂登 三郎君 |
| 細野 次郎君  | 關 和知君   | 木村 良君   |
| 中村 豐次郎君 |         |         |

出席國務大臣左ノ如シ

內閣總理大臣 侯爵桂 太郎君  
兼大藏大臣

出席政府委員左ノ如シ

大藏次官 若槻禮次郎君  
大藏書記官 森 俊六郎君  
大藏省理財局長 勝田 主計君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

日本勸業銀行法中改正法律案

農工銀行法中改正法律案

日本興業銀行法中改正法律案

北海道拓殖銀行法中改正法律案

○委員長(佐竹作太郎君) 是ヨリ開會致シマス

○中村豐次郎君 チョット政府委員ニ伺フ置キタイコトガアリマス、北海道拓殖銀行法ニ付キマシテ、昨年ハ耕地整理ニ對シテモ、貸出ノ出來得ルヤウナ法律改正案ガアリマシタガ、本年ハ提案ニナツテ居ラヌヤウデアリマスガ、政府ハソレニ對シテドウ云フ御考ヲ持ッテ居ラレマスカ、參考ノタメニ伺フ置キタイ

○政府委員(勝田主計君) 唯今ノ御質問ノ如クニ、北海道ノ耕地整理ニ付キマシテハ、前年ニ政府ガ案ヲ具シテ提出致シマシタコトログ、御承知ノ通り其際ニ於テ段々委員會ニ於テ御論究ニナリマシテ、殊ニ此北海道ニ利害關係ヲ持ッテ居ラレル委員ノ御方ノ御説モアリマシテ、ドウモ北海道ニ左様ナコトヲアル 必要ハ無イダラウ、サウ云フ事實ガ起ラヌノミナラズ、一面ニ於テハ土功組合ナドニ於テ融通モ得テ居ルコトデアルカラ、先ヅ削除シヤウ、斯ウ云フ御話デアリマシタノデ、政府モ委員諸君ノ御意見ニ同意致シマシテ、之ヲ削除シタノデアリマス、此度案ヲ提出致シマシタコトニ付キマシテ、政府ニ於テモ考ヘヌコトハアリマセナシ、併ナガラ昨年左様ナコトガアリマシタカラシテ、マダ漸ク一年モ經ツカ經タヌニ其當時不必要ト認メテ居ラレタコトヲ、又茲ニ提出スルト

云フコトハ如何デアラウカト、實ハ遠慮致シマシテ、此事ハ除キマシタノデアリマスガ、併シ政府ニ於キマシテモ、無論將來ニ於テハ此事ガ大ニ發展ヲシナケレバナラヌコトデアルト信ジテ居ルノデアリマスカラ、今回若シ委員會諸君ヨリ是非此條ヲ置イタラ宜カラウト云フヤウナ御希望ガアリマセナレバ、敢テ異議ハゴザイマセヌ、進ンデ致シマセナシタノハ、右様ノ行掛リガアリマシタノデ、今回提出致シマセヌノデゴザイマス

○長島鷲太郎君 私モ北海道拓殖銀行ニ付テ御尋シタイ、元來北海道拓殖銀行ノ營業ノ目的ヲ見ルト、北海道拓殖銀行ハ、北海道ノ拓殖事業ニ資本ヲ供給スルヲ以テ目的トシテ居ル、普通ノ銀行業ト違ッテ、拓殖事業ノ資本供給ト云フ漠然タル目的デアリマスカラ、其タメニ拓殖銀行ノ第十條ヲ以テ、北海道拓殖銀行ハ此法律ニ記載セザル業務ヲ營ムコトヲ得ザルト云フ制限ガアルト思フ、然ルニ今回ノ改正ヲ見ルト、樺太ニ對シテ但書ヲ加ヘマシテ、樺太ニ於テ營業ム業務ニ付テハ主務大臣ノ認可ヲ受ケタルトキト云フ法律ニ極メテ、汎博ナル但書ヲ設ケラレテ居リマスガ、政府委員ノ過般ノ御說明ニ依ルト、此樺太ニ於テハ銀行ノ業務ノ制限ガ出來ヌカラ、北海道拓殖銀行ガ銀行トシテ經營スベキコトニ付テ、第十條ノ制限ヲ取消シタモノデアルト云フ御說明ニナツテ居リマスガ、此ニ於テ本員ノ少シク感ヲ抱クノハ、此改正ガ東洋拓殖會社法ト極メテ類似ノ規定ニナツテ居リマスノデ、東洋拓殖會社ニモ稍々之ト同様ノ規定ヲ設ケラレテ居ッテ、或ハ移民ニ付テハ貸付ヲ爲スコトガ出來ヌ、其外又東洋拓殖會社ハ主務大臣ノ認可ヲ經ルニ於テハ、漁業其他業務ヲ營ムコトガ出來ル、所謂一ノ何ト申スカ、農業トカ或ハ其他礦山業ト云フヤウナモノヲ營ムト云フヤウナ、銀行ノ業務ヲ超越シタコトヲ貸付、其他資本供給以外ノ營利的行爲ガ出來ルヤウニナツテ居リマスガ、元ヨリ北海道拓殖銀行ハ、大藏大臣ノ監督ノ下ニアリマスカラ、銀行ノ業務以外ニハ出來ヌト思ヒマスケレドモ、北海道拓殖銀行ノ營業ト目的ガ汎博デアル——第十條但書ヲ加ヘテラレタノハ餘リ汎博デアリマスカラ、此點ニ付テ感ヲ生ジマシタガ、此改正ノ御趣旨ハ一體ドウ云フ譯デアリマスカ、此點ヲ極メテ明白ニ御答ヲ望ミマス

○政府委員(勝田主計君) 誠ニ御尤々御尋デアリマス、此北海道拓殖銀行ノ目的ニ付テハ、唯今長島君カラ續々御述ベニナリマシタ如ク、北海道ノ拓殖ヲ目的トスルノデ、嚴格ニ制限ガシテアリマスノデ、政府モ此方針ヲ以テ拓殖銀行ニ對シテ經營ヲ勸メテアルノデアリマスガ、併ナガラ前ニモ說明申上ゲタ如ク、此樺太ノ金融機關ト云フモノ、問題ハ、數年前カラノ問題デ、是ハ何トカシナケレバナラヌト云フコトニナリマシテ、ソレニハ少シ目的外デアルガ、樺太モヤハリ北海道ノ一部ノ如キ形ヲシテ居リマスカラシテ、未ダ資金ノ需用供給ニ付テハ多額ノ資金ヲ要スルノデアリマセヌカラ、北海道拓殖銀行ヲシテ兼營セシムル、斯様ニ致ス立法ノ精神デアリマス、併シサウ致シマシタコトログ、御承知ノ如ク樺太ノ如キハ總テノ經濟狀態ガ混沌トシテ居リマシテ、秩序ガ著イタ如クニシテ、未ダ秩序ガ十分ニ著カヌヤウナ場合ニアリマスノデ、多少變則ヲ用井ナケレバ——餘リ銀行ノ働き等ヲ嚴格ニ明定致シマスルト云フコトハ、實際樺太ノ金融ヲ

圓滑ニスル上ニ於テ、差障が生ズルト云フノデ、ソレデ此目的ハ有シテ居リマスルガ、樺太ダケニ付テハ拓殖銀行ハ一般銀行ト同シヤウナ働キガ出來ル、斯ウ云フ風ニ廣ク致シマシタ、是ハ樺太ノ現況ト、或ハ樺太等ノ當事者アリト意見ヲモ參酌シテ、斯様ニ自由ノ範圍ヲ置キマシタ次第アリマス、拓殖會社アリトハ性質ガ異ナッテ居リマスノデ、拓殖會社ハ本來ノ移民トカ或ハ金融トカ云フヤウナ、本務以外ノ附帶ノ事業トシテ、水産業漁業ト云フヤウナモノガ許サレテ居リマスルガ、左様ナ精神デヤツタノデハアリマセヌ、本來ガ拓殖銀行ノ精神ニ依リ、金融ヲ樺太ニ置キモスルケレドモ、樺太ノ如キトコロデハ餘リ窮屈ニシテ嚴定シ置クト、實際金融ヲ助クル上ニ於テ少ナカラヌ遺憾ヲ感ズル點ガ出テ來ルダラウ、ソレデ此點ダケハ少シ緩メテ、大藏大臣ノ認可ヲ得テ場合ニハ、一般銀行トシテ其以外ノ仕事ヲヤハリ拓殖銀行ヲシテヤラス、斯ウ云フ精神デ但書ヲ設ケマシタノデアリマス、長島君ノ御話ニナッテ居ルヤウナ、拓殖會社ニ附帶事業ヲ許シタト云フガ如キ、重大ノ意味ヲ以テ此但書ヲ作ッテ居ルノデハゴザイマセヌ

○高橋直治君 唯今中村君カラ御尋ノゴザイマシタ耕地整理ノコトニ付テ、昨年私ハ先輩トシテ北海道ノ議員ガ而モ二人モ委員ニナリマシテ、サウシテ實地ニ暗イモノダカラ之ヲ削除致シタト云フ譯、ソレデ實際北海道ニ歸ッテ調べ見ルト、ヤハリ實際必要ナル箇條ダト云フノデ調ベテ譯デアリマス、サウ致シマスルト、是ハ今デモ政府ハ御同意ガナイノデアリマスカネ

○政府委員(勝田主計君) 同意致ス積リデアリマス

○高橋直治君 ソレカラモウ一ツ此間ノ質問ニハ、全部御同意ガナイノデアリマスカ、第三ノ前ニ質問シマシタ中ニ、公債ヲ代用券ニ取ツテ貫ヒタイト云フコトヲ質問致シマシタノニ、政府ノ御答辯デハ、マダ拓殖債券ノ如キハ、ドウヤラ身元保證金ト云フコトハ他ノ銀行ト比較シテ、實際信用ノ程度ガ定ラヌト云フ御答デアル、然ルニ長シイコトヲ御話スルト面倒ニナルガ、既ニ信用薄弱ト致シマシテモ、此一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二——十二ダケハ既ニ御許シナッテ居ル、然ルニ大切ナル北海道ノ最モ要スベキモノダケヲ、六點ダケヲ御採リニナラヌトスルト、此債券ノ募集ガ出來ナイノデゴザイマス、ソレデ其例證ヲ舉ゲマス、緣故ノ遠イ利子ノ安イ勸業債券ノ應募者ガ北海道人民デ二十八萬圓デアル、ソレカラ緣故ノ深イ利子ノ高イ拓殖銀行ノ債券ハ、タンダ一萬六千五百圓シカナイト云フヤウナ狀態デアリマスカラ、セメテ是ダケヲ御採リ下サルヤウニ御同意ヲ願ヒタイノデアリマス

○政府委員(勝田主計君) 前回ニ唯今ノ御問ニ對シテハ説明ヲ致シマシタノデアリマスガ、政府トシマシテモ拓殖銀行ノ債券ノ如キハ、成ルベクナラバ左様ナモノニ取ル途ヲ開イテ、融通ヲ付ケルコトニ大體ニ於テハ希望シテ居ルノデアリマス、併ナガラ其際ニモ申述べマシタ如ク、今日ノ日本ノ狀態ハ有力ナル有價證券ガ餘リニ澤山アルノデアリマシテ、即チ國債證券ノ如キハ御承知ノ通り、日露戰役以後非常ナ額ニ達シテ居ル、其他或ハ勸業債券デアルトカ、興業債券デアルトカ云フヤウナモノガ随分アリマスコト、ツマリ左様ナモノガ今御話シノヤウナ處ヘ蹴込シテ居リマスカラシテ、餘地ガ餘程乏シイト云フ狀況ニナッテ居リマスガ、是ハ政府ノ考ニ於キマシテモ成ベク左様ナ方針ニ向ケ、又將來ニ於キマシテ實際御希望ノヤウナコトデ、試験サレル時期ガ來ルコトモ遠カラヌコト、

信シテ居リマスガ、直ニ此處デ御希望ニナルヤウナ——此拓殖銀行ノ債券ヲ取ルト云フコトヲ、此場デ明言スルコトハ少シ出來兼ネマス、併ナガラ精神ニ於キマシテハ御希望ノコト、政府ノ精神トハ、全ク似テ居ルコト、存ジマス

○高橋直治君 ソレデハ本案ニ付テソレヲ御許シガナイト云フコトニナルト、第八條ノ二ニハ反對ノ行動ヲ執ラヌケレバナラヌコトニナリマスカラ、先ヅサウデナク、從テニ御許シタルト云フコトダケハ御同意シテ貫ハヌト、ソレデナイト私ガ北海道拓殖銀行カラ賄賂ヲ取ツタナントコトガ新聞ニ書カレタル、全クソレデハ營業ノ擴張ダケハ出來マシテモ、サウシテ第一條ノ御答ニナルヤウナ債券ノ活動ガ出來ナイ、内地ハイザ知ラヌコト、北海道人民ガサウ云フモノデ特典ガナイタメニ、利子ノ高イ拓殖銀行ノ債券ハ一萬六千五百圓シカ應募者ガナクシテ、利子ノ安イ勸業銀行ノ債券ガ二十八萬圓ノ應募者ガアル、何ノタメダト云フト、此二點ノタメデ、ソレデ之ヲ愈、御許シナイトスレバ、北海道人民ノ多數ノ希望カラ反對シナケレバナラヌコトニナル

○政府委員(勝田主計君) 餘リ重複スルヤウデアリマスガ、拓殖銀行ノ債券ノコトニ付キマシテハ前回モ申上ゲマシタ如ク政府ニ於テモ成ベク好結果ヲ得ルヤウニト云フコトハ力メテ居リマスノデ、現ニ國庫ノ預金部アリニ於キマシテ、拓殖債券ヲ引受ケタコトハ高橋君ナドモ十分御承知ノ如ク、巨額ニ上ッテ居リマスノミナラズ、或ハ國債整理ノタメニ一般ノ金利ノ低落シタト云フヤウナ場合ニ於キマシテハ、直ニ此等ノ債券ノ借替ヲ許シマシテ、以前ニ七分デアツタモノヲ或ハ五分ニ借換ヘタルトカ、又ハ國庫預金部ノ方ノ狀況カラ申シマス、非常ナ不利益ナ所ニアツテモ、臨時ノ償還ヲ許シタルトカ云フヤウナコトヲ、餘程注意シテ、債券發行ノ上ニ付キマシテハ間接ノ補助ヲ與ヘテ居ル積リデアリマスノデ、今ノ御希望ノコトモ政府ガヤラヌト云フノデハナイガ、目下直ニ之ヲヤルト云フコトハ、ソコハ少シ調査シマシテ、近キ將來ニ於テ之ヲヤルト云フコトハ、明言ガ出來マスガ、今直ニ實行スルト云フコトガ言ヒ兼ネルト云フノデアリマス、ソレカラ今ノ八條ノ二ト牽聯ノ問題ニ致サレテ、若シ是ガイカヌナラバ、八條ノ二ハ贊成セヌト云フ御話デアリマシタガ、ツマリ此八條ノ二ト云フノハ前回説明致シマシタ如ク、他ノ農工銀行アタリガ皆得テ居ル權利ヲ、北海道拓殖銀行モ均霑スルト云フコトデアリマスノデ、此コトガアルタメニ拓殖銀行全體トシテノ活動力ヲ増スノデアリマスカラ、ツマリ高橋君ガ御心配ニナッテ居リマスコトガ、却テ此箇條アルガタメニ幾分力宜クナッテモ惡クナルト云フコトハナイノデアリマスカラ、唯今ノ御提言ヲ政府ガ直ニ贊成シナイト云フ理由ガ分ヅテ來ルデハナイカト信ジマス、チヨット此事ダケハ申上ゲテ置キマス

○高橋直治君 ソレデハ議論ガマシイ譯デアリマスケレドモ、一言シナケレバナリマセヌ、私ハ元カラ此御趣意ニ御同意シテ居ル、然レドモ債券ノ募集ガ旨ク往カナケレバナラヌ、是ガ空ニナリマスカラ、ソレデ先達テ御尋シタ中ニ利子ノ差ハ一分ダト云フ、サウスルト拓殖銀行ナルモノハ、其目的トスル長期ノ貸付ガ千二百萬圓足ラズアル、短期ノ貸附ハマダ一二百萬圓シカナイ、ソコデ一分ノ差デハ拓殖銀行ナルモノガ商賣ニナラヌ、商賣ニナリマセヌカラ御改正ノ八條ノ二ト、ソレカラ前年度御改正ニナッタ一分ノ一トシマスルト、千二百萬圓ダケハ前ノ改正ト此八條ノ二デ短期貸付ノ便利ニ儲カル方ノ商賣ガ出來ル、ソコデ御監督ガアリマシテモ、法デ許シタ限リハ株式會社デカラ一分ノ——儲カラヌ

商賣ノスルヨリ、其儲カル短期ノ商賣ニ全方ヲ舉ゲルコトニナル、ソレドウシテモ一方ニ  
債券ノ募集ヲ十分ニシテ、是ハ御供ニスルナラバ宜イケレドモ、サウチヤナイコトニナル、一  
分ノ差デ一千萬圓位増シテノ營業ニハナラヌ、ナリマセヌガ故ニ、前ノ改正デ本當ノ  
目的ノ二分ノ一ト、此八條ノ一ノ改正デ二分ノ一デ、丁度半分ダケノ營業ハ短期ノ  
貸付デ儲カル仕事ガ出來ル譯デアリマス、ソレデ債券ノ應募者ヲ出來ルダケ政府ガ保護  
ヲ與ヘテ與レマセヌト、御改正ノ趣旨ニ添ハヌト、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居ルノデアリマス、  
又北海道ノ人民ガ言フノモ私ガ考ルノト餘リ異ナラヌ、之ヲ均霑ニ與ヘテ營業サセル、ソ  
レハ宜シイ、宜イガ一方デ政府ガイロノノ保護ヲ以テ金ヲ廻シテヤルト云フヤウニスル  
ノガ、ソレガ保護ノ點デ、政府カラ五萬ヤ二萬ノ保護ヲ貰フタリ頼ンダリスル位デハ、此  
銀行ノ本當ノ活動ハ出來ヌ、ドウシテモ債券ヲ募集シテ活動ノ出來ルヤウニ致シマセヌ  
ト、北海道ノ金融機關ヲ御趣意ノ通リヤルコトハ出來ヌト思フ、政府ガ此拓殖銀行ヲ  
小サク見テ居ルノデ困ッデシマフ、人口ハ少クテモ千方里ノ面積ノアルコロコ、拓殖開  
發スル金融機關デアリマスカラ、農工銀行ヨリ少シ兄位ノ勘定アルカラ、金ガナクハ勸  
業銀行カラ借レバ宜イト云フ機關デヤ困ル、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居リマスカラ、モウ少シ  
大キク御考ニナッテ、何程カ此債券ノ募集ノ恩典ヲ願ヒタイノデアリマス

ラ、左様ナ其高利ヲ取ルト云フヤウナコトハ能ク調べマシテ、若シアリマスナラバ極ク正  
シイ相當ノ程度ニ之ヲ低減ヲサスト云フヤウナ、方針ヲ取ッテ行クコトニ致シマセウト云フ  
コトヲ、詰リ御答辯ヲ致シテ置キマシタノデ、其御答辯ヲ致シテ置キマシタノハ、前回ア  
タリニモボツク交ッテ、此處デ述べタノデアリマスガ、實行致シテ居ルノデアリマシテ、即  
チ鑑定料ノ如キモ或所ハモウ全廢シタ所モアリマス、ソレカラ全ク全廢シマセヌケレドモ、  
餘程低減シテ居ルト云フコトハ、是ハ事實デアリマス、之モ急ニ全廢スルコトノ出來ナイ  
ト云フコトハ、例ヘバ一例ヲ舉ゲテ見マスルト、鹿兒島ノ農工銀行ノ如キハ、大島トカ、  
ズット遠方ノ島ニ貸付ヲ致シテ居ル場合、此場合ナドニマルデ鑑定料ヲ一ツモ取ラナイ  
デヤルト云フコトニシマス、頭カラ大損ヲシナケレバナラヌト云フコトニナリマスノデ、非  
常ナ經費ガカ、サウ云フ場合ニ鑑定制料ヲ全廢セヨト云フヤウナ譯ニモ參リマセ  
ヌノデ、是ハ詰リ銀行ノ基礎ガ固クナッテ、左様ナ鑑定料ヲ取ラナクテモ算盤ガ立ツト云  
フ場合ニハ、或ハ全廢スルト云フヤウナコトニナリマセウガ、兎ニ角全廢ハ出來マセヌガ、  
低減スルト云フヤウナコトデ往ッテ居リマス、今ノ違約金ノ如キモ其當時カラ見マスルト、  
之ヲ全國ノ大勢ニ徴シテ見マスルト、ズット低減サレテ居ルノデアリマス、然ラバ之ヲ全廢  
スルコトハドウカト云ヒマス、是ハ大方全廢ノトコロハアリマセヌ、又相當ノ程度ニ於テ  
取ッテ居ルト記憶シテ居リマス、ソレデ昨年政府ガ言明致シマシタ是ハ事實ニ於テ決シテ  
等閑ニ致シテ居リマセヌノデ、其言明通リノコトヲ銳意努メテ居リマスガ、斯様ナコトハ  
急激ニヤル譯ニハ行キマセヌノデ、ヤハリ年月ヲ藉サナケレバ、十分ノ整理ヲ見ルト云フコ  
トハ困難ダラウト、斯ウ政府ニ於テハ信ヲ居リマスガ、御趣旨ノトコロハ右申シマシタ  
如クニ、十分努メテ積リノ覺悟ヲ致シテ進ンデ居ル、斯様ニ御承知ヲ願ヒタウゴザイマス

○委員長(佐竹作太郎君) 私ハ主ニ農工銀行ニ付テ聽キタイ

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

○中村豐次郎君 甚ダ失禮デスガ、モウ一言御許シ下サルト大變ニ便利ト心得マスカ

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

○委員長(佐竹作太郎君) 宜シウゴザイマス

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

○中村豐次郎君 甚ダ失禮デスガ、モウ一言御許シ下サルト大變ニ便利ト心得マスカ

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

○委員長(佐竹作太郎君) 宜シウゴザイマス

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

○中村豐次郎君 甚ダ失禮デスガ、モウ一言御許シ下サルト大變ニ便利ト心得マスカ

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

○委員長(佐竹作太郎君) 宜シウゴザイマス

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

○中村豐次郎君 甚ダ失禮デスガ、モウ一言御許シ下サルト大變ニ便利ト心得マスカ

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

○委員長(佐竹作太郎君) 宜シウゴザイマス

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

○中村豐次郎君 甚ダ失禮デスガ、モウ一言御許シ下サルト大變ニ便利ト心得マスカ

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

○委員長(佐竹作太郎君) 宜シウゴザイマス

○木村長君 我ハ第一ノ斯ウ云フコトヲ伺ヒタイ、過日政府委員ハ特殊銀行モ追々差

資本ニ對シテ、ドレ位農業經營ハ利廻リニナルカラ、ドレヨリ以下位ニシナケレバ到底農業資本ノ貸付ノ目的ハ達セラレナイト云フコトヲ御調ベニナシテ居ルカ否ヤ、ソレカラモウ一ツ伺ヒマスガ、是ハ今度ノ改正案ニ出テ居ルノデハゴザイマセヌ、先ノ改正ニ依リマシテ産業組合聯合會及産業組合聯合會ニ加入セザルモノニモ貸付ノ門戸ヲ開カレマシタガ、是ハ斯ウ云フコトニ爲ス意思ガアルヤ否ヤ、産業組合聯合會及産業組合、斯ウ云フ風ニシテシマウ意思ガアルヤ否ヤ、之ニ就テチヨット申述ベマス、現ニ産業組合聯合會ニ加入シテ居ルガタメニ、何カ必要ノ起ツタトキニ、借入金ノ出來ナイト斯ウ云フコトガアリマスカラ、個々別々ニ借入ヲ爲スコトガ出來ルト云フ途ヲ開クト云フ意思ガアルカ否ヤ、是ガケノコトヲ御説明ヲ願ヒマス

○政府委員(勝田主計君) 唯今ノ御質問ニ對シテ逐一御答致シマスガ、第一特殊銀行ハ段々此普通ノ銀行ニ近ヅカシムルト云フコトヲ、政府委員ガ説明シタガ、此點ニ就テハ特殊ト云フコトヲ政府ハドウ考ヘテ居ルカ、斯ウ云フコトノヤウニ伺ヒマシタガ、此點ニ付キマシテハ或ハ私ノ不辯ノタメニ、左様ニ御取リニナシタカモ知レマセヌガ、前回ニ於キマシテ本員カラ説明致シマシタノハ、特殊銀行ト雖モ特別ノ任務ヲ持ッテ居ルガ、併ナガラ餘リ特殊銀行デアルト云フコトヲ手足ヲ切ツテ了フト云フコトニスルト、却テ特殊銀行ノ働キスルコトガ出來ナイ、ソレ故ニ餘リニ此手足ヲ切ル如ク、制限ヲ施シテ居ルコトハ、却テ特殊銀行ノ發達ヲ阻害シ、詰リ其目的ヲ達スルコトガ出來ナイモノデアラルカシテ、此所ハ寬大ニ見ナケレバナラヌト云フ方針ヲ取ッテ居ルト云フコトヲ申上ゲマシタノデ、之ヲ一例ヲ取ッテ見マセウナラバ、例ヘバ橫濱ノ正金銀行ト云フモノハ、是ハヤハリ木村君ノ所謂特殊銀行ト云フ範圍ニ入ルモノデアリマス、此特殊銀行ハ何ヲ以テ特殊トスルカト申シマスレバ即チ爲替業務ヲ特殊トスル銀行デアリマス、併ナガラ此爲替業務ヲ以テ特殊トスル銀行デアリマスガ、此銀行ニ於キマシテモ、普通ノ銀行ノ如クイロイロナコトヲ大概ヤレルノデス、即チ不動産ニ對スル貸付マデ正金銀行ガヤレルコトニ、現今ノ法制上ナッテ居リマス、左様ニナッテ居ルノハ即チソレダケノ働キヲ與ヘテ置イテヤラナイト、或場合ニ損失ガアツテ爲替ガ危險トナツテ、十分ニ任務ヲ盡スコトガ出來ヌト云フコトカラ左様ナコトニナッテ居ルノデアリマス、ソレ又勸業銀行ノ如キニ於キマシテモ、是モ主トシテ此不動産ニ對シテ据置年賦ノ貸付、公共團體ノ無擔保ノ貸付ト云フヤウナコトガ、是ハ特別ノ銀行ノ任務ナノデアリマス、併ナガラ是モ餘リニ此事ダケニシテ置イテ、他ノ此ノ調ノ付クヤウナ事柄モ考ヘヌト、却テ本年ノ目的ヲ達スルコトガ出來ヌト云フ趣意カラ致シマシテ、昨年諸君ノ御協賛ヲ經マシテ、預金ノコトヲ勸業銀行ノ業務ノ一ニ入レマシタト云フ例モアリマス、サウ云フ風ナ譯デアリマスノデ、決シテ此普通銀行ト同シヤウナコトヲヤラヌト云フ趣意デアリマセヌノデ、普通銀行ノスルヤウナコトアレバ、此特別ノ銀行ノ特殊ノ本職ヲ系サヌ限リニハ、ヤハリ許シテ益ヲ發揮セシムルト云フ方針ヲ取ラナケレバナラヌ、斯ウ云フ意味デ前回ニ説明致シマシタト記憶シテ居リマス、此點ニハ左様ニ御承知ヲ願ヒタイノデアリマス、ソレカラ第二ノ點デアリマスガ、此特殊銀行ニ對シテノ特權デス、此特權ニ付テ政府委員ハドウ云フ考ヲ持ッテ居ルカト云フコトガ御問ヒデアツタと思フ、此特權ヲニ付キマシテハ政府ノ考ハ、成ベクナラバ特殊銀行ト雖モ獨立ラシテヤラスト云フコトガ、是ガ趣意デアリマスノデ、何時マデモ保護スルト云フコト

ハ、餘リ宜シクナカラウト思ヒマス、併ナガラ此事柄ガ詰リ他ノ普通銀行デハ出來ナイヤウナ事ヲ、詰リ實行サセマスルノデアリマスカラ、是ニハ保護ヲ與ヘナケレバナラヌト云フヤウナコトカラ、斯ク特殊銀行ニハ各異ッテ居リマスケレドモ、相當ノ保護ガ與ヘテアリマスガ、此保護ハ將來ミナ永劫續ケテヤルト云フコトデアラルカト云フト、決シテサウ云フ精神デアリマセヌ、此銀行ガ特殊銀行トシテ立ッテ、十分經營ノ途ガ著イテ、最早保護ヲ要セナイト云フ時期ガ來タラ、政府ニ於テモ此保護ヲ取ッテシマフト云フ大體ノ方針ヲ持ッテ居リマス、併ナガラ之ヲ取ッテシマフト云フコトハ、何時來ルカト云フコトガ問題デアリマス、サウ急ニ保護ノ特典ヲ剝奪シテシマフト云フヤウナ事ハ、今日ノ時勢デハ未ダ容易ニ起ラヌト信ジテ居リマス、併シ終局ニハ特殊銀行モ保護ヲクシテ、獨立經營シテ行クモノト云フ考デアリマス、ソレカラ特殊ニ附帶シマシテ、今具體的ノ例ガアリマスガ、農工銀行補助滿期ト云フ問題ガアルガ、之ニ對シテ政府ノ考ハドウデアラルカト云フコトデアリマスガ、之ニ付キマシテハ段々當局者モ種々詳細ノ希望ガアリマシタノデ、即チ一面ニハ成ベク金利ヲ低減シナケレバナラヌ、金利ヲ低減スルコトニナルト、段々計算シテ見ルト、保護ヲ延長シテ貫ハナケレバナラヌト云フ斯ウ云フヤウナ御希望デアリマス、然ルニ御承知ノ通り農工銀行ニ付イテハ二回補助ノ延期ヲ致シテ居リマス、今日ノトコロ短キハ二箇年、長キハ四箇年半其間ハ未ダ補助ノ期間ガ殘ッテ居リマス、其期間ヲ過ギマシテ尙五箇年ハ所謂附屬ノ株ヲ配當致シマセヌデ、積立テ、置クト云フ特權モ與ヘテ居リマスノデ、前途マデ遠イ話デアリマスノデ、竝ニ農工銀行ノ配當ノ點アタリカラ計算ヲ取ッテ見マス、補助ヲ繼續ヲ致サナクテモ十分ニ配當モ出來ルシ、此營業ハ圓滿ニ繼續シテ行クコトガ出來ルト云フ、大體見込ガ著イテ居リマス、政府ハ斯様ニ補助延期ハ認メヌト云フ態度ヲ探ッテ居リマス、第三ノ政府委員ハ段々他ノ勸業銀行或ハ農工銀行ノ改正案ヲ出シテ、普通銀行ニ影響ガナイヤウニ話シテ居ルガ、併シ普通銀行ニ近ヅカシムルト云フ方針ヲ執レバ、終ニ其事ニ於テ影響ガアルデハ無イカト云フ御尋デアリマスガ、此普通銀行ニ近ヅカシムル傾ガアルト云フ御質問ハ、第一問ニ於テ私ガ説明シタ如ク、普通銀行ト全ク同ジモノニシテシマフト云フデアリマセヌ、併ナガラ特殊銀行ハ特色ヲ以テ一種ノ銀行トシテ、飽マデモ立ツノデアリマスカラ、左様ナコトハ起リマセヌ、ソレカラ若シ普通銀行ニ影響ヲ及ボストシマスレバ、不動産ノ點デアリマスガ、是ハ考ヘモノデアリマス、現今ノ狀態デ觀マスト、一體普通銀行ハ私が申マデモナク、主トシテ商業ノ短期ノ詰リ金融スルノガ普通銀行ノ特色デアリマス、不動産ニ其資金ヲ卸サウナコトハ變則デアリマス、併ナガラ恰度此一二年來ノ經濟界ノ狀態ハ、金融緩慢ト云フヤウナ狀況カラ致シテ、今日デハ隨分普通銀行ガ不動産ニ行使シテ居ルト云フ傾向ガアリマスノデ、此點カラ申シマス、或ハ不動産ニ金融ヲスル範圍ヲ、此度此特殊銀行法ヲ改正シマシテ、擴張スルト云フコトニナルト、其範圍ヲ冒スコトニナツテ、牴觸スルカノヤウニ思ヒマスガ本來普通銀行ハ商業銀行トシテ立ッベキモノデ、サウ不動産ニ向ッテ融通スベキモノデナイ、不動産ニ向ッテ行使スルト却テ其銀行ノ基礎ヲ危ウスルノデアリマスカラ、其點カラ申シマス、普通銀行ニ多少ノ影響ハアリマセウガ、其影響タルヤ決シテ惡イ影響デナク、良イ影響デアルト考ヘマス、第四ノ農工銀行ノ配當率又ハ貸付歩合、是等ヲ低減スルト云フコトニ付テ、政府ハドウ云フ意志ヲ持ッテ居ルカト云フ御尋ノヤウニ承リマシタ、是ハ申ス

マデモナク農工銀行ノ如キハ、今日ノ此配當ノ歩合ニ考ヘテ見マス、前回ニモ參考書ヲ差上ゲテ置キシタ通り、多クハ一割ト二歩ト普通八歩九歩位ノ程度ニ於テ配當シテ居リマス、段々一般ノ金利モ下ッテ居ルヤウナ經濟界ノ狀態カラ見マス、農工銀行ノ配當ノ如キハ、サウ今日ノ如ク配當ヲ繼續シテ行カクテモ、モウ少シ配當ヲ減ジテモ宜イダラウト云フ考ハ持ッテ居リマス、併ナガラ此點ニ就キマシテハ、是ハナカノ一、一時ニ人爲ノ配當ヲ減セシムルカ云フヤウナコトハ困難ナコトデアリマス、經濟界ノ自然ノ狀況ニ從ヒマシテ、段々銀行ガ配當ヲ縮メテ行クト云フコトハ、自然ノ結果トシテ起ッテ來ルダラウト思ヒマス、政府ト致シマシテハ農工銀行トカ、又農工銀行デアリマセヌ特殊銀行ハ過大ノ配當ヲ致シテ居ルト云フコトハ、決シテ之ヲ以テ正イコト、信ジマセヌ、又經濟界ノ狀況ニ連レテ即チ金利ガ安クナル、金利ガ安クナッテ金融ガ十分ニ付イテ來ルト云フ曉ニハ、一體ノ配當ハ段々少ナクナルト信ジテ居リマス、ソレカラ又貸付ノ歩合ノコトデアリマスガ、是等ハ前年カラ屢々議會ニ於キマシテモ問題ナリマス、政府ハ制限シテ居リマス如クニ、成ベク低減セシムル方針ヲ持ッテ居リマス、併ナガラ茲ニ一ツ問題トシテ考ヘナケレバナラヌコトハ、斯ウ云フコトガアルデアリマス、諸君カラモ段々御話ガアリマスガ如クニ、地方ノ金利ト云フモノガ非常ニ高イ、或ハ一割二歩カラ一割五歩、甚シキハ二割ト云フヤウナデアッテ、隨分農民其他商工業者ガ其負擔ニ苦シメ居ルト云フコトハ、常ニ聞イテ居ル言葉デアリマス、此政府ノ觀ルトコロモ斯様ニ多キ利率ヲ以テ、借金シテ居ル細民ガ澤山アルト云フコトハ認メテ居リマス、サウ致シマス、今農工銀行ノ貸付利率トカ云フモノガ下ッテ居ルカト云フ、先ヅ大體種種アリマスガ、七分五厘トカ八分ト云フ程度デアリマス、之ヲ無理ニ下ゲサスカ、之ヲ六分或ハ五分五厘ニモサスト云フコトガ宜イカ、今一割五分二割ト云フモノガ澤山アル、其部分ヲ伺ッテ今ノ七分五厘ナリ八分ナリノ金ヲ向ケテ全體ノ金ヲ八歩トカ七歩五厘ニスルカラ考ヘナケレバナラヌ、政府ニ於キマシテハ貸付ト歩合ノ低減ハ希望シテ居リマスガ、餘リノ之ヲ低減サセルトバカリニ努メルヨリハ寧ロ其農工銀行ノ利率以外ノ一、澤山ノ負債、高利ノ負債ノ農工銀行ノ利率ニ均一ニスルヤウニ整理シタイト云フ希望ヲ持ッテ居リマス、此點ハ特ニ申上ゲテ御參考ニ致シテ置キマス、ソレカラ第五ノ農業資本ノ利廻ヲドレ位ニ考ヘテ居ルカト云フ御質問デスガ、是ハ十分ニ調査シタモノモアリマセヌガ、純粹ノ農業資本ノ利廻ハ極ク低イト思ヒマス、所ニ依ッテ違ヒマスガ、平均四歩位デアナイカト思ヒマス、農業ヲヤッテ四歩ノ利益シカナイ、ソレニ農工銀行ガ七歩五厘トカ八歩トカ云フ金ヲ借りテ農業ガ立ツモノデアナイト云フノガ頭カラ起ル問題デアリマス、此點ニ付テハ餘程御話ノ如キ研究ヲ要スルコトデアラウト思フデアリマス、併ナガラ大勢カラ申シマス、斯ウ云フ考ヲ持ッテ居リマス、トモモ今日ノ如キ狀態ニナリマスルト農業者ハ農業一本デ立ッテ往クコトハ困難デアル、農業者ハ必ズ相當ノ副業ヲ求メテ相當ノ利益ヲ得テ往クト云フコトニシナイト大勢ガ困難ニナッテ往キハシナイカト云フ事情ガ見エテ居リマス、是等ノ點ニ付テハ銀行政策ノ點カラノミ考ヘル譯ニハ往キマセヌ、農業政策ノ點カラモ種々考慮シテ見ナケレバナラヌ、又實行モシテ居ルコトガ大分アルヤウデスガ、農業政策ノ上カラ一方ニ於テ救済ニ、一方ハ銀行制度ノ金利ノ上カラ救済スルト云フ方針ヲ取ッテ往カナケレバナラヌト信ジテ居リマス、此點ニ於テハ政府ハ成

ルベク貸付利率等ハ低減シナイ方針ヲ取ッテ居ルト云フ理由ハ茲ニ存スルデアリマス、レドモ、ドノ金モ急激ニ悉ク人爲ノ二廉クスルト云フコトハ考ヘモノデ、ソコニハ緩急程度ヲ計ッテヤリマセヌト、却テ經濟界ノ秩序ヲ紊ルヤウナ難澁ヲ生ジハシナイカト憂慮シテ居リマス、其點ハ前後ヲ考ヘマシテ、御質問ノ趣旨ニ副フヤウナ方針ヲ進シテ往キタイト思ヒマス、ソレカラ産業組合聯合會及産業組合聯合會ニ加入セザルモノヲ産業組合及産業組合聯合會トシテハドウカト云フ御説デスガ、サウ致シマス、産業組合聯合會ニ入ッテ居ルガタメニ、産業組合員トシテ借金シタイト思ッテモ、借金ガ出來ナイヤウナ都合ガアルト云フ木村君ノ御説デアリマスガ、一方監督ノ側カラ申シマス、此區別ヲシテ置キマセヌト困リマス、産業組合聯合會ニ這入ッテ居リマス、産業組合デアリマス、資金ヲ得ルストスレバ聯合會ガ資金ヲ得テ、産業組合ガ需用スル資金ヲ自然ニ得ルヤウナコトニナッテ居リマス、サウスルト聯合會ノ一人ノ「メンバー」トシテ産業組合ガ負債ヲ支辨シテ往クノデスガ、併シ産業組合ガ之ヲ離レテ、又産業組合ガ産業組合員トシテ負債ヲスルトナルト、二重ノ資格デ負債ヲスルヤウナコトニナリマス、産業組合ノ基礎ノ上ニ於テ餘程危險ヲ感ズルト云フコトガ起リハシナイカト云フ心配カラ、現今ノ法律ノヤウニ書分ケテデアリマス、尙附加ヘテ申シマス、是モ段々産業組合會ナリ或ハ産業組合ナリガ發達シタ曉ニハ如何カ知リマセヌガ、今日ノトコロ政府ノ十分ニ注意シテ益々發達シテ居リマスガ、遺憾ナガラ不安心ナル産業組合ガ多イデアリマス、監督ノ上カラ現今ノ法律ノ如ク書分ケテ置イタ方ガ極ク確實デ安全デアルト云フ趣意カラ此通り出來テ居リマス、俄ニ唯今木村君ノ御説ノヤウニスルコトニ同意スル譯ニハ參リ兼ねマス、是ダケ御答シテ置キマス

○木村君 第一ノ特殊銀行ノ御説明ハ能ク分カリマシタ、サウ致シマス、ト差支ノナイ限りハ普通銀行ノ類似ノ仕事ヲシテ、サウシテ特殊ノ目的ヲ發揮セシムルト云フ御説明デアリマスガ、本日御配付ノ此表ニ據テ伺ヒマスガ、例ヘバ京都、大阪、東京、兵庫、庫ト云フヤウナモノハ斯ウ云フ仕事ハ詰リ他日農工業ノ大ニ發展スルノ餘地ヲ茲ニ養成セシムルノ目的ヲ以テ、斯ウ云フ澤山ノ百分ノ百二ト云フ市街宅地貸付ヲサセテ居ラレルトデアルト解釋シテ差支ハナイデアリマス、ソレカラモウ一ツハ農業利廻ニ付テ御説明ノ場合ニ、高利ノ金ヲ借替ヘシメルト云フコトガ又大ニ必要デアルト云フコトデゴザイマシタ、是ハ私モ至極同感デアリマス、此御趣意ニ依リマスルト相成ルベクハ——相成ルベクデアナイ、最モ多額ノ金額ヲ農業資金ニ廻ラシメルヤウニ改良アルベキ筈デアルノニ、勸業銀行ガ三分一貸付二分一トシ、農工銀行ノ五分一、二分一トシ、甚シキハ二分一マデ進メテ、市街宅地貸付ノ範圍ヲ擴張スルノハ、言ト行トガ不合一ノトコロガアリマスガ、政府ハソレデモヤハリ言行一致ト御考ニナルデアリマス

○政府委員(勝田主計君) チョット第一問ノ點ヲ少シ了解シ兼ねマス、甚ダ失禮デゴザイマスガモウ一度……

○木村君 唯今ノ御説明ニ依ルト成ベク普通銀行ノ仕事ヲ爲スニ差支ナイ限りハ特殊銀行ニモ普通銀行ノ仕事ヲナサシメ、而シテ特殊銀行ノ目的ヲ達セシムルタメニスル、斯ウ云フ御趣意デアリマシタ、サウスルト例ヘバ京都、大阪、ノヤウニ大ニ今市街宅地



ニ貸付ケラシテ居ルノハ他日大ニ特殊ノ目的ヲ發揮スル餘地ヲ養成ノタメデアルト解釋シテ差支ナイカドウカ

○政府委員(勝田主計君) 差上ケマシタ表ニ依リ、京都、大阪等ニ於テ市街地ニ於テ非常多額ノ貸付ケラシテ居ルコトハ、之ハ農工銀行ノ實績トシテハ政府ニ於テハ多少遺憾トシテ居ルノデアリマス、尤モ唯市街地ト云フコトニナツテ居リマスガ、御承知ノ如ク普通ノ市街地ノ如ク土地ノ不動產ノモデアリマス、主トシテ京都、大阪等ハ工業ヲ主トシテ成立ツテ居リマス結果カラシテ、斯様ナコトニナツテ居ルノデアラウト思ヒマス、併ナガラ京都ノ農工銀行ノ管轄デアツテモ、又大阪ノ農工銀行ノ管轄デアツテモ、何レモ郡部ニ互ニ農業ノ手助けヲシナケレバナラヌ必要ハ多クアルコト、信ジマス、併ナガラソレニモ拘ハラズ、餘リニ多ク市街地ニ放資シテ置クコトハ本來農工銀行ヲ設立シテ趣旨ノ上カラ極ク嚴密ナル判斷ヲ致シマスレバ、ドウシテモ遺憾ナル成績ト見ナケレバナリマセヌ、此點ニ付テハ政府ニ於キマシテモ將來餘程考慮メケラサナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、唯今第一ノ御問ヒニナリマシタヤウナ趣意デ、是ガ斯様ニナツテ居ルト云フコトハ、本員ニ於テハ認メマセヌ、左様御承知ヲ願ヒタイ、ソレカラ第二ノ御尋ノ政府委員等ノ說明ニ依ルト、所謂言行一致ヲ缺イテ居ル點ガアリハシナイカ、即チ一面ニ於テハ地方ノ資金ノ融通ヲ圖リ、又産業ノ發展ヲ圖ルト云ツテ置イテ、法律面ニ於テハ或ハ市街地ノ貸付ヲ勸業銀行ニ於テ二分ノ一トシ、或ハ農工銀行ハ二分ノ一ト云フヤウナ實際ノ性質ヨリハ尙以上ノ範圍ニ制限ヲ置イテ法規ヲ制定シテ居ルコトニ付テハ餘程其處ニ食違ヒガアリハシナイカト云フ御尋デアリマシタガ、之ハ決シテ政府ノ言ヒマスルコトハ詰リ言行一致シナイコトハナイ積リデアリマス、大體ニ於テ數回ニ互ニ辯明ヲ致シマシタ如ク、本來此勸業銀行ナリ、農工銀行ナリ、斯様ナ機關ヲ即チ産業發展ノ機關トシテ設ケデアリマスノデ、其精神ハ飽マデモ没却スルノデアリマセヌ、此精神ヲ一面ニ置イテオイト尙其上ニ勸業銀行ナリ、農工銀行ナリノ現況ヲ參酌シテ、市街地ノ貸付ヲ實行セシメル趣意デ詰リ出來テ居リマス、二分ノ一ト申シマシタノハ此以前ニ說明ヲ申上ゲデアリマスガ、實際ノトコロハ丁度勸業銀行ハ三分ニ厘幾ノニナツテ居リマス、之ヲ二分ノ一ト云フヤウニ制限ヲ致シマスルト、銀行ノ經營上ニ大變困リマスノデ、之ハ恐クハ委員諸君ノ中ニハ銀行ヲ御取扱ヒニナツテ居ル御方モアリマセウガ、餘リ窮屈ナ制限ヲシテ置キマス、借リニ來タ時分ニモウ金ガナイカラ貸サナイト云フヤウナコトヲ言フコトハ銀行トシテハ實ニ大禁物デアリマス、詰ラヌトコロカラ銀行ノ信用ヲ失墜スルコトガアリマスカラ、ソレデ制限ハ多少緩クシテ置イテ、其制限ニハ成ベク近ザカナイヤウニ相當ノユトリヲ置イテ營業ヲシテ往タコトガ實際銀行業ヲアル方ノ側カラ申シマスト遣リ口デアリマス、此趣意カラシテ丁度二分ノ一ニナツテ居リマスカラシテ、ソレヨリカ少シ餘計ナユトリヲ置イテ二分ノ一トシタノデアリマスガ、併シ二分ノ一マデカキリヤルカト云フトサウデハナイ、銀行モ實際ヤラズ、又監督廳デモ産業資金ヲ主トシテ供給スルヤウナ趣意ヲ飽マデモ頭ニ置イテ、監督シマスルシ、銀行ニ仕事ヲサセル積リテ居リマスカラ、左様ナ市街地ノミニ資金ガ往ツテ、肝腎ノ目的ノ産業ノ方ニ資金ガ往カヌト云フヤウナコトハナイト確ク信ジテ居リマス、農工銀行モヤハリ同様ナ理由ヲ以テ、多少此制限ヲ緩ク見テ居ルヤウナ事情ニナツテ居リマス、重複致シマスルガ重ネテ説明ヲ致シテ置キマス

○片岡直溫君 先刻木村君ノ御問ノ第一ニ對スル御答ニ付キマシテ、私モモウ少シ確メテ置キタイ、特殊銀行ナルモノヲ漸次普通銀行ノ業體ト同ジヤウニシテ往クニ付テノ御說明ノ中ニ、正金銀行ノ例ヲ御引キニナツタマデアリマスガ、成程正金銀行モ特殊銀行ト云ヘバ言ヒ得ルコトハソレニ相違ナカラウト思ヒマスガ、併ナガラ正金銀行ハ確カ日本銀行カラシテ今ハドウナツテ居ルカ確ト覺エマセヌガ、二千萬圓カノ金ヲ低利ニ貸シテアル、其外ニ於テ農工銀行若クハ勸業銀行ノ如キ、或ハ興業銀行ノ如キ、特殊ノ特權ハサウ比ベモノニナル程ナモノハナイト思ッテ居リマスガ、ソレガ何カ著シク之ト比例スルコトガアルカドウカト云フコトヲ先キニ伺ッテ置キマシテ、ソレカラ……

○政府委員(勝田主計君) 正金銀行ノ特典ニ付キマシテハ以前ハ隨分政府カイロイロ保護シタコトガアリマスガ、今日トシテハ二千萬圓ヲ詰リ低利ニ融通スルコト、ソレカラ尙千五百万圓位ハ……今ノ低利ト申シマスノハ確カ二分デゴザイマスガ、ソレヨリハ高ウゴザイマスガ、少シ普通ヨリハ安ク貿易ノ狀況ニ依テハ融通スルコトモアリマス、ソレト海外ニ於キマシテ銀行券ヲ出シテ居リマス斯様ナコトガ特殊デアツテ、前ニ變タコトハゴザイマセヌ

○片岡直溫君 此農工銀行、勸業銀行、興業銀行、拓殖銀行特殊ノ事柄ヲ論ズル場合ニ、正金銀行ノ例ヲ當嵌メテ御論シニナルノハ餘程無理デアラウト考ヘル、正金銀行ハ日本國ト外國トニ於ケル正金ノ收支ノ關係上カラ或ハ時トシテ低利ニ融通スルト云フ、即チ日本銀行ヲシテ之ヲ爲サセルコトガアル、又外國ニ於テ云々ト云フコトデアルガ、是ハ內國ニ於テセザルコトデアツテ、之ガ多少普通銀行ト似タコトヲヤッテ居ルカラ、此特殊銀行ガ普通銀行ニ似タコトヲヤラセテモ最初ノ目的ト云フモノヲ失ハズニ往ケルト云フコト、又普通銀行ニ對シテ何等影響ハナイト御說明ニ相成ルノハチト比例ノ距離ガ遠過ギハセヌカト考ヘルノデアリマス、ソレハ遂ニ議論ニ互ルカモ知レマセヌカラ、ソコニ止メマシタコトコロデ、唯今ノ木村君ノ制限ヲ少シ擴張メタト云フコトニ對スル御說明ニ付テハ、私ハ頗ル疑フ茲ニ生ズルノデアリマス、最初勸業銀行ガ三分ノ一ノ貸付ノコトニシテマツタモノヲ、今二分ノ一ニシナケレバ得意先カラ金ヲ貸シテ吳レト云ハレタ時分ニ、斷ルコトガ甚ダ禁物デアル、故ニ少々範圍ヲ擴張メテ置イテ、範圍ニ到著シナイヤウニスルノデアル、斯ウ云フ說デアルガ、ソレハ三分ノ一ノ場合ニ於テモ同ジコトデアラウト思フ、二分ノ一ニシタカラト云ツテモ、漸次二分ノ一マデハ距離ガアルカラト云ツテ殖ヤシテ往タラバ、今度ハ二分ノ一ヲズツト範圍ヲ擴張メテ貸サネバナラヌ、後ニハ制限無シナリマス、斯ウ云フコトデアリマシテ、殆ド是ハ範圍ヲ擴張メテ理由トシテハ際限ノナイコトデアル、即チ三分ノ一ノ場合ニ於テモ當局者竝ニ政府ノ監督ニ依ツテ三分ノ一ニ到著シナイヤウニシテ往カスルノガ當然デアル、若モ今日マデノ爲サレタコロノ監督ノ仕方ニ依テスレバ、今後二分ノ一ニスレバ二分ノ一ニハ成ルダケサセヌヤウニスルト仰セラレケレドモ、二分ノ一マデハ法律ヲ許シテ置イテ、サウシテ必要有利ト認メテ當局者ガ貸シタト云フノヲ之ヲ監督權ヲ以テ抑ヘルト云フコトハ出來ナイガ當然デアル、左様ナ御趣旨ノミヲ以テ此範圍ヲ擴張メテラレタルコトデアルガ、其外ニモウ少シ有力ナモノハナイノデアリマスガ

○政府委員(勝田主計君) 勸業銀行ノ方デ專ラ例ヲ御取リニナリマシタカラ、ソレニ付テ申シマスルガ、勸業銀行前回ニ說明致シマシタ實際ノ市街地貸付三分ニ厘幾ヲ

ト云フモノハ、昨年十一月ノ調ベニ據リマシタモノデアリマスルノデ、若シ三分ノ一ノ制限ヲ置ケバ勸業銀行ハモウ手モ出ナイト云フコトニナリマスノデ、ソレハ餘リ嚴格ニ失スルト云フコト、ソレカラ先刻説明致シマシタ銀行實際ノ業務ヲ執ル都合上カラモ餘リ嚴格ニ制限ヲシテ置クト云フコトハ面白クナイデアラウト云フ趣意カラ、詰リ左様ニ二分ノ一ト云フコトニ致シタノデゴザイマス

○片岡直温君 今ノ御答ニ對シテモウ一ツ御尋シマセヌト分リマセヌガ、即チ制限ヲ置クト云フ必要ハ一方ニ於テ勸業銀行ニシロ、農工銀行ニシロ、當然ノ即チ特殊ナル目的ニ對シテ、其業務ヲ定メサスルノ必要ガアルカラシテ、茲ニ三分ノ一トカ或ハ二分ノ一トカ云フ制限ヲ立テラレル答デアラウ、サウスルト三分ノ一ト云フ途ガアイテ居テ、ソレガ三分ニ三厘ニナツタカラ餘リ是ハ嚴格ニ過ギルト云フノハ、勸業銀行ナルモノハ己レノ業務ノ目的以外ノ方ヘ進ミ過ギテ居ル、目的ノ方ヘ進ミ方ガ鈍イテ監督官廳ハ其方ヘ進メルコトヲ御指揮ニナルノガ當然デアリマセヌカ、茲ニ制限ヲ置イテ、段々其制限ヲ超スカラト云フテ、外ニ業務ガナケレバ仕方ハナイガ、普通市街地ヲ擔保シテ金ヲ貸スノ目的デアリ、唯金融上ノ便利デ、幾分中間接ニモ便宜ヲ與ヘルデアラウト云フ趣旨ニ過ギナイ、實際ハ工業農業ノ改良發達ニ資スルノガ目的デアル、ソレデ三分ノ一トアル以上ハソレカラ先ハ他ノ工業農業ノ改良發達ノ方ヘ向ハシメルト云フコトハ監督官廳ノ責任デアリマセヌカ、其責任ヲ盡サズシテ三分ノ一ヲ超シタカラ伸ベテヤラセル覺悟デアルト云フノデハ監督ノ效ガナイノデアリマセヌカ

○政府委員(勝田主計君) 三分ノ一ト云フコトハ現今ノ法律ニ於テハナイノデアリマス、ソレハ今法律ニ據リマスルト、勸業銀行モヤハリ農業工業ニ貸付ラスル目的ニナツテ居ル、ツマリ勸業銀行ノ貸付ノ目的カラ云ヒマス、殊ニ農業工業デナケレバナラヌト云フコトニナリマス、之ヲ事實ニ於テ調査ラシテ見マスルト、是ハ有リノ儘ヲ申シマスノデアリマスガ、銀行ノ帳面ニ載ルトコロノモノハ何レモ銀行ノ目的通リノ目的ト合ッテ帳面ニ載ル貸付ニナルコトニナツテ居ル、併ナガラ事實ヲ調ベテ見マスルト金ガ市街地ノ方ヘ随分澤山出テ居リマス、此中ニハ勿論工業トカ云フモノ、資金ニ供給スルタメニ出テ居ルノモアリマセウシ、又ハ工業デナクシテ或ハ商業ト云フヤウナトコロニ出テ居ルノデハナイカト云フ懸念ヲ持ツヤウナコトモ澤山アルノデアリマス、左様ナモノガ實際ノ成績ヲ云フト、三分三厘幾ラアルト云フコトデ、ソレデツマリ此案ノ勸業銀行ナリ、農工銀行ナリノ資金ヲ目的デ以テ區別シテ、農業ニ使ハネバナラヌト云フコトハ、法ニ制定スルコトハ出來ル、又言フコトハ出來ルケレドモ、之ヲ實行セシメルト云フコトニ付テハ殆ド監督ノ方法ガナイ、ソレデ寧ロ市街地ニ於ケル不動産銀行、此不動産銀行ト云フコトコロノモノ、制度モ將來ニ於テハドウカセネバナラヌモノデアル、即チ御承知ノ如クニ歐洲アタリニ於キマシテハ冒頭ニ私が説明致シマシタガ如クニ、市街地等ヲ抵當トスル不動産銀行、ソレカラ農業地等ニ於キマシテ主トシテ農業ヲ企業致シマス農工銀行、此二ツノ系統デヤツテ居ル、併ナガラ日本デハ農業ノ機關トシテ現今勸業銀行、農工銀行ハアルガ、抵當權ノ制度ニ於テ缺如シテ居ル、ソレデ今ノ銀行ハ一面ニ於テ土地抵當銀行、一面ニ於テ農業工業ノ機關デアルトナツテ居ルカラ、寧ロムキ出シテシマツテ、其通リノ發達ヲサセテ見タラドウカ、ソレデ將來ニ於テハドウスルカト云フコトハ此銀行ノムキ出シテ見タトコロノ上ノ點

ヲ見テ、或ハ勸業銀行ナリ、農工銀行ナリト云フモノハ土地抵當銀行ニシナケレバナラス、農業工業ノ機關ハ別ニ造ラナケレバナラヌコトニナルカ、或ハ勸業銀行、農工銀行ハ從來ノ農業工業ノ目的ニ復シテ別ニ土地抵當銀行ヲ造ラナケレバナラヌモノデアラカト云フ問題ガ生ジテ來ルデアラウト思ヒマスノデ、是ハ今日カラナカク豫定シテ制度ヲ造ル譯ニハイキマセヌノデ、現今實際勸業銀行ナリ、農工銀行ガヤツテ居ル程度ニ於テムキ出シテ法律ニ於テヤツテ見ルト相互ニ將來ニ土地抵當銀行ノ制度、農業機關ノ制度、工業機關ノ制度ヲドウシタラ宜イカト云フコトハ、事實ニ於テ能ク分ッテ來ヤシナイカ、ソコデ初メテ御相談シテ、又是等ノ機關ニ付テノ大計ヲ定メルト云フコトニナルノデナイカ、斯ウ考ヘマスルノデ詰リ明ラサマナトコロヲ今度ハ法ニシテ提出シタト云フコトニナツテ居リマス

○片岡直温君 序ニ確メタ方ガ早ク分ララウト思ヒマス、丁度今ノ御説明ノ通りデアルト云フコト、今日デ判然トシヤシマセヌカ、ナゼナラバ農工銀行並ニ勸業銀行ナルモノハ明カニ第一條ニ目的ヲ書イテ居リマス、目的ヲ書イテ居ルニモ拘ラズ、其目的外ニ金ヲ貸ス、ナゼ貸スカト云フト是ハ貸シ宜イ、ソレカラ回收ガ比較的出來易イ、故ニ其方ニ行クノデアル、利益ヲ舉ゲ易イ、此方ハ此土地ガ今日賣ラウト云フモノガ他日ニ賣ッタラ上ルガ如キ考ガアルカラ、ソレヲ抵當ニ入レテ金ヲ借りル、必ズ其目的ノ所ニ行ッテ賣ッテ拂フ、回收ガ易イ、一方ノ農業工業ノ改良發達ニナルト、是ハ長期ニシテ而シテ此回收ハナカク困難ナモノデアル、困難ナルガ故ニ、是ニ特權ヲ與ヘテ保護シテアル、ソコデ今日デサヘモ此特權ヲ得ナガラモ、其仕易イ目的外ノ方ヘ行キ居ルノヲ尙一層其方ノ便益ヲ付ケタナラバ、其方ヘノ進ミ肝腎ノ目的ノ方ニ行カナイコトニナルコトハ殆ド分リ切ツテ居ルデアリマセヌカ、ソレガヤツテ見ナケレバナラヌト云フ如キ御疑ガドウ云フ所カラ生ズルノデアリマスカ、現ニ今日之ヲヤツテ居ル所デ分ツテ居ルノニ、農業工業ニ金ヲ借りルノハ絶對絶無デアリマセヌガ、餘程有望ナモノデナケレバ借レナイ、サウス云フモノニ向ッテ金ヲ貸スト云フコトハ、餘程長期ニ互リ、且ツ成功如何ニ依ツテハ、マルキリ損ヲシナケレバナラヌト云フ虞ガアル、故ニサウス云フモノニ貸サナイヤウニナルコトハ今日ニ於テ證據立テ、居ルモノヲ、ソレヲマダ試驗ラシテ見ナケレバナラヌト云フコトハ、ドウモ私ハ甚ダ了解シ兼ネル、若モ日本ガ不動産銀行ヲ要スル、歐羅巴ノ如キヤウナ制度ヲ要スルナラバ、ソレハソレトシテ銀行ヲ必要トスルカ、セヌカト云フ問題ヲ別ニ起スガ宜シイ、農工銀行、勸業銀行ノ如キ特殊ノ特權ヲ與ヘテ、サウスシテ目的ヲ掲ゲテ來タモノヲ、歐羅巴ニ於ケル不動産銀行ト同ジモノニスルト、極ク回收ノ仕易イ不動産ハ融通ヲ受ケルガ、本當ノ改良發展ノ資本ヲ得ラレナイ、ソレガサウナルト云フコトナラバ、今日與ヘタトコロノ特權ト云フモノハマルキリ無意味ナモノニナルト云フコトハ殆ド疑ガナイヤウニ思ヒマス、ソレガモウ少シハッキリシタ材料ハアリマセヌカ

○細野次郎君 段々片岡君ノ御質問ガアリマシタガ、私モ稍同様な感ヲ懷イテ居リマス、ト申シマスモノハ、第一此財政上ノ根本カラ特殊銀行ニ關スル政府ノ考ヲ聞キタイ、テ維新以來ノ特殊銀行ト云フヨリモ寧ロ特殊會社ハ總テ成功シテ居ル、其成功ト云フ意味ハ株主タル人ガ大ナル利益ヲ占メタト云フコトヲ意味スルノデス、設立ノ目的通リノ行動ヲシテ居タカ否ヤト云フコトハ別問題デアリマス、唯株主タリシ人ハ特殊會

社ノ半官半民若クハ特殊ノ法律ニ依ッテ設定スルトカ、特殊ノ目的ニ依ッテ政府ガ設立スル會社ノ株主タリシ人ハ大ナル利益ヲ受ケテ居ル、株主ノ利益ヲ目的トスルナラハ全然大成功ト云フモ差支ナイ、私ハ常ニ其事ニ付テ疑ガアリマス、ト云フモノハ餘リニ特殊會社ヲ過度ニ保護スルコトニ偏シテ居リハセヌカ、即チ會社ヲ設立シタル目的ヲ遂行セントスル熱心ヨリハ、會社自身ノ利益ヲ圖ル、斯ウ云フ疑ヲ持ッテ居リマス、或ハ政府ノ意思ハサウデナカッタノダケレドモ、事情サウナッタ、或ハ現在ノ狀態ニ於テ今ノ特殊銀行ト云フモノハ株主ガ大ナル利益ヲ得テ居ラス、斯ウ云フ御考デアルカ、第一ニ伺ヒタイ、若シ私ノ考ノ通り此特殊銀行ノ株主タリシ者ハ不當デナイニシテモ一番割ガ宜カッタト云フコトデアルトスト、是等ノ株主ニナル者ハ社會ノ富豪ガ多シ、例ハ南滿鐵道ノ株ノ如キモ貧乏ノ人ガ有望ト思ヒマシテモ、千株申込シテ一株シカ取レナイト云フ次第デアリマス、中以下ノ人ハ其株主タルコトガ出來ナイ、特殊會社ハ其結果カラ言ヒマス、勿論多少社會ニ貢獻シ、經濟ノ役ニ立ッタデアリマセウケレドモ、結果カラ言ヒマス、顯然タル事實ト國庫ヲ以テ富豪ニ利益ヲ與ヘタト云フ譯デアリマス、其事實ハ政府ノ御認メニナッテ居リマス、其例ヲ舉ゲマスレバ日本銀行ニシテモ、勸業銀行ニシテモ、南滿鐵道ニシテモ、拓殖會社ニシテモ、興業銀行ニシテモ、總テノ會社ノ株主タリシ者ハ普通ノ會社ノ株主トハ霄壤ノ差ガアル、是ハ國ノ上ニ於テハ喜ブベキコトデナイ、國庫ヲ以テ富豪ニ過當ナ利益ヲ與ヘタコトハ人間神ナラヌデアリマス、設立當時ニハサウ云フ御考ガナタカ知リマセヌカ、考ヘテ見ルト餘リ宜シキヲ得テ政策デハナイカト云フコトニ付テモ御異論ハアルマイ、若シ御異論ガナイトスレバ、諸君様ナル事實ノ上カラ見マス、凡テ是等ニ對スル改正案ナルモノハ、寧ろ會社ニ多少ノ不利アリトスルモ、當初設立セラレタコトノ目的、即チ國家經濟ノ上ニ於テ有益ナ方ニ御改正ニナルコトガ、當然デアラウト思ヒマス、私ガ今此改正案全體ニ考ヘマス、何レモ改正セラレタル銀行ノ便利、利益等ノ點ハ重大デアリマセウケレドモ、ソレト反比例ニ當初ノ目的ハ段々制限ガ弛クナッテ來ル、今片岡君モ言ハレル通り、元來比較的不利益ナル仕事ヲサセヤウト云フタメニ特殊ナル法案ガ出ル、併シ特殊ナル法案ハ其儘デ段々銀行ノ勝手ニサセルト云フコトニナルト、譬ヘバ例ヲ舉ゲマスレバ市街宅地ノ二分ノ一ノ如キハ、實際ノ農工地方ニ於テハ、三分ノ一、二分ノ一ノト云フタトコロガ、法律通りニ行ハレナイ、一番市街宅地ニ貸出ストコロノ必要ヲ感ズル場合ハ、何レカト云フ、都會ノ地方デアアル、農工銀行デモ、東京トカ、大阪トカ神戸トカ、此等ハ、此市街宅地ニ銀行ガ貸出スノ必要ヲ感ズルトスレバ、或ハ片岡君ノ言ハレル通り地面ノ騰貴ノ貸元ヲスル、國家經濟ノ上カラ見テモ、土地ノ騰貴ヲ獎勵スルト云フコトハ言フマデモナク惡イ法律デ、ソレヲ禁止スルコトハ出來ナイトシテモ、國債ヲ以テスル或特殊ノ法ト云フ以上ハ、必ズ一方ニツレダケノ利益ヲ受クルモノガ政府ナリ、國民ナリ、ニナケレバナラス、或ル會社ニ特殊ノ法ヲ以テ土地騰貴ヲ獎勵スル必要ハナイト思フ、恐ラク一番此債券等ニ依ッテ貸出高——細カニ調ベテハ見マセヌケレドモ、農工銀行ノ貸出ノ一番多イノハ東京トカ、大坂トカ、若クハ神戸トカ或ハ昨年アタリハ京都邊モ大分騰貴シタト云フヤウナコトハ皆此勸業銀行、農工銀行ノ代理貸ト云フヤウナ趣意デ、事實上土地騰貴ノ御蔭デアアル、今ノ農工銀行等ニ於テ最も多額ニ勸テ居ル所ハ皆土地ヲ本ニシテ居ル、北海道ニ

行ッテ寒イ所デ牛ヤ、馬ヲ飼ッテ居ルモノニ貸スヨリモ、神戸トカ大坂ノ譯ノ分リ切ツタ所ニ貸ス方ガ宜イト云フヤウニ勢ヒ銀行者ハ自己ノ利益ヲ圖ルガタメニ、左様ナ方ニ傾キ易イ、法律制度、若クハ監督官廳ニ於テ制限ナサルノハ當然デアルト思フ、所ガ全ク事實ガ反對ニナッテ居ル、今政府委員ガ度々御辯明ニナル通り事實ニ於テハ其通りデアル、誠ニ私ハ政府委員ガ過ラ飾ラヌデ御話シ下サルノハ多ト致シマス、其通りテ其監督ガ弛クナッテ遂ニ農工銀行ハ農工ノ方ノ資本デナイ、土地騰貴ノ方ニ主ニ出テ居ルト云フ事實ヲ御認メニナツタ事實ガアルカラ改正ヲスルト云フコトニナルト大體ノ上ニ於テ、特殊銀行ニ對スル方針ガ私共ノ考ヘルトコロデハ、實際ト違ッテ居ルト思ヒマス、私ハ今市街宅地ニ金ヲ貸出ス必要ガ何故ニアルカ、市街宅地ヲ抵當ニ金ヲ澤山貸出ス人ハアル、ソレヲ今如何ナル現狀ニ於テ不便ガアルカ勸業銀行農工銀行等ヲシテ之ヲナシメザルベカラザル必要ハ何レニアルカ云フヤウナ處ヲ考ヘマス、前段ニ御問ハ戻リマスガ、唯今今ノ特殊銀行ハ利益ガナイカラモウ少シ利益ヲ與ヘルヤウニシテヤルト云フ考ナラバ、ソレハ私共分ルケレドモ今言フ通り過當ノ利益ヲ得テ居リ、都合ガ好過ギル會社ニ向ッテ此上便利ヲ與ヘヤウト云フ必要ハナイト云フ考ヲ持ツト云フ、是ガ何レノ點ニ於テ世ノ中ニ役ニ立ツカト云フ疑ヲ持ツデアリマス、此點ニ付テ質問ヲ致シマス

○政府委員(若槻禮次郎君) 唯今特殊銀行ナリ、特設ノ會社ナリト云フモノハ、各其目的ヲ持ッテ出來タモノデアアル以上ハ成ベク其目的ノ方ノ仕事ヲサセテ往ッデ、會社或ハ銀行自身ノ利益ヲ圖ルヨリモ、寧ろ其目的タルベキ公益ヲ圖ラシメナケレバナラヌト思フガ、事實ハ之ニ反シテ居リハセヌカ、又其點ニ於テ政府ガ是カラ監督シテ行ク上ニ於テ、如何ナル考ヲ持ッテ行クカト云フヤウナ、大體ノ御問デアッタ思ヒマス、御言葉ハ多カッタケレドモ、趣意ハ其處ニアル、其點ニ於キマシテハ政府ノ見ルトコロト、御尋ニナルコトハ全然變リハナイデアリマス、銀行ニシテモ特設シテ居ル以上ハ、何故ニ此銀行ヲ設ケ、ワザノ國ノ力ヲ以テ補助シテマデモ設ケサシテ居ルカト云ヘバ、目的ハ何處マデモ其目的トシテ居ル、公益ノ方ヲ十分ニ進メテ行キタイト云フコトニアルデアアルカラ、其方ニ第一ニ重キヲ置イテ、而シテ株主ハ或程度マデハ儲カルベキ利益ヲ犧牲ニシテマデモ此公益ノタメニ、盡サシケレバナラヌデアルト云フコトハ、全然御尋ノ通りナ考ヲ持ッテ居ルデアリマス、唯日本ノ大體ノ事業經營——是マデ御覽ニナツテモ、大抵ノ會社ハ設立シマスレバ、先ヅ一割以上一割五分位マデノ配當ハ得ルト云フヤウニナッテ、世間竝ニ皆往ッテ居ルデアリマス、特殊ノ會社ヲ設ケ、或ハ銀行ヲ設ケルト云フコトニナツテモ、サウ僅ノ配當ヲ以テ甘シセシメルト云フ譯ニ往カヌ、其故ニ或ル程度マデハ、政府ガ見ルト云フコトハ無論デアリマスガ、併ナガラ、利益アル以上成ベクハ例ヘバ農工銀行或ハ勸業銀行ニシタナラバ、低利ナ資金ヲ融通スルヨリモ農工業者ニ貸付ケテ行ク方ニ成ベク持ッテ行カセタイ、ソレハ其通りデアリマスケレドモ、併ナガラソレニハ程度ガアリマス、如何ナル事ニナツテモ凡テ其利益ハ一方ニ讓ルト云フ譯ニハ行キマセヌカラ相當ノ程度マデハシナケレバナラス、併ナガラ相當ノ程度ニナシタ以上ハ成ベク利益ハ之ヲシテ設立セシメタ目的ノ方ニ向ケシメナケレバナラス、現ニ例ヘバ今日本銀行ヲ御引合ヒニナツタ、日本銀行等ニ於キマシテハ既ニ今マデ政府ガ支出シテ居ル金ハ成ルベク減ジテ成ルベク、自ラ負擔サセルヤウニシテアル、又ソレノミナラズ政府ノ出シテ居ル金ノアルヤ



否ヤニ拘ラズ、成ルベク一般經濟社會ノ方ニ務ムベキコトニハ務メサセシヤウニ當事者ヲ  
シテ督勵シテ居ル今回ノ勸業銀行法ノ改正案ニシテモ、興業銀行法ノ改正案ニシテモ、  
拓殖銀行法ノ改正案ニシテモ、是ハ株主ノ利益ヲ増スト云フ頭デ、出來タ法律デアリマ  
セヌ、ソレハ何卒政府ノ十分真意ノアルトコロヲ、御酌取リテ願ヒタイノデアリマス、ナゼ  
今マデ一般ノ何ノ仕事ニ付テモ、不動産ノ擔保ヲ取ツテヤルト云フヤウニナツテ居ナカ  
ノヲ、今回ノヤウニシタカト云フニ、其制限マデノ貸金ヲサセヤウト云フ意味ハ少シモナ  
ノデアリマス、全國ニ於テ此等ノモノガ十分ニ活動シテ資金ヲ得ル便宜ヲ助ケテ居ルカ  
言ヘバ、サウハイカヌ、而シテ農民其他ノ者ハ隨分舊債ナルモノ、高利ノ金ヲ借りテ其  
負擔ニ苦シテ居ルト云フ實情ガアル以上ハ成ベク此等ノモノヲシテ低利ノ資金ヲ融通セ  
シメ、少シナリトモ其負擔ヲ輕減セシメタイ、ソレニハ目的ヲ定メテ置イテ取ルト云フノ  
ハ其前ノ高利ニ苦シテ居ル農民等ヲシテ低利ノ資金ヲ得セシムルコトガ出來ヌカラ此  
目的ニ依テ普通ノ動產ヲ活用スルコトガ出來ルト云フヤウニスル、ソレハ何ノタメニス  
カト云ヘバ、唯今申上ケル如ク、今ノ農民或ハ商工業者ト云フヤウナモノガ、現在負シ  
居ル債務ノ所謂高利ノモノガアリテ農工銀行カラ廉イ金ヲ借りテ舊債ヲ償還スル、其目  
的ニ換ヘルト云フコトハ出來ヌガ、併シ此ノ如キ負擔ニ苦シテ居ルト云フ者ガナカ  
少數デナイト云フ事實ガアル以上ハ、ソレ等ヲ救ヒ得ラル、ヤウニスルニハ、今回ノ改正  
ノヤウニシタ方ガ宜イト云フノデ、改正案ト致シマシテ、而シテ、十分御心配ニナルヤウナ  
若シ不動産ヲ擔保ニ取ツテ貸金ヲスルコトガ出來ルトシタメニ容易ニ賣却スルコトガ出  
來ルヤウナトキハ、或ハ市街宅地デバカリ資金ガ向イテ往カヌニナツテハ、折角政府ガ  
目的トスルコロノ法律改正ノ目的ヲ達セヌコトニナリマスカラ、之ヲ制限シヤウト云フ  
ガ、今回發案ノ二分ノ一トカ、三分ノ一ト云フデアリマスガ、此三分ノ一マデニ往カセ  
タイトカ、二分ノ一マデ貸金ヲサセタイト云フデ、此改正案ヲ提出シタノデアリマセヌ、  
改正案ヲ出シタ目的ハ、不動産ヲシテ活キタ働キヲサセタイト云フ其結果ニ依ツテ、多數  
農民ノ負擔ヲ減シタイト云フ趣意デアルカ、併ナガラ唯改正案ヲ出スト、時ニハ其法律  
ノ自由ナルニ乗ジテ、市街宅地ニバカリト云フコトデハイカヌ、ソレヲ一方ニ壓ヘテサウ  
フ方ニ往カセナイヤウニト云フノガ趣意デアリマス、二分ノ一トカ二分ノ一ニシタコトモ、  
現在ニ於テモ市街宅地ニ投シテアルノハ一割幾分アリマスガ、現在ニ於テモ無論極所マ  
デ持ツテ來ルコトハ、餘リ窮屈過ギタモノデ、動キノ取レヌコトニナリマスカラ、ユトリノ  
ヤウニスル、窮屈デナイヤウニト云フノデ、ユトリヲ付ケタダケテ、此制限ダケノ貸金ヲサ  
ヤウト云フ意味デアリマセヌ、大體ノ方針ニ付テ如何ナル考デアルカト云フ御尋ナレバ  
全然アナタト御同感デアツテ、特設會社ハ特設會社ノ目的ノ下ニ出テ來タ利益ハ、成  
ベク目的ノ方ニ向ケシムルヤウニナラシメナケレバナラヌ、政府ニ於テモ今後モソレハ努  
考デアリマス

○片岡直溫君 大藏大臣ノ御答ハ若槻次官カラ御答ニナツタヤウデスガ尙一ツ確メテ  
此間ノ御問ノ局ヲ結ビタイト思ヒマス、今大藏次官ノ御答ニ依ルト私ノ考ヘテ居ルコ  
トハ正反對ノ解釋結果ニナルト思ヒマス、ソレハ言葉ヲ舞シマスレバ、格別デアリマスガ、  
極ク之ヲ簡單ニ申シテ見テモ、此勸業銀行ト農工銀行ノ第一條ニ於テ農業工業ノ改  
良發達ノタメニ云フコトガ、是ガ銀行ノ目的デアルニ、此目的ヲ達スルガタメニ特權

ヲ與ヘテアル、サウシテアルニモ拘ハラズ、今日ノ東京市並ニ大阪京都等ノ都會地ニ於テ  
ハ、此農業工業ニ間接ノ目的トナルカ知ラヌガ、直接改良發達ニ關係ノナイ宅地ニ既ニ  
勸業銀行ハ三分以上、大阪農工銀行ノ如キハ殆ド三分ノ二、京都ノ如キハ三分ノ二  
ヲ越シテ居ル、既ニ今日ニ於テ放資サレテ居ルモノガ目的事項以外ニ此ノ如ク放資サ  
レタタト云フコトハ、ドウ云フ譯デアルカ、即チ特權ヲ與ヘラレタコロノ方面ニ進マズ  
テ、他ノ方面ニ融通シテ居ルノハドウ云フ譯デアルカ、斯ウ云フコトヲ考ヘテ見タナラバ、此  
農工業ノ改良發達ト云フコトニ付テ放資スルコトハ、頗ル難事デアル、ナゼナレバソレヲ改  
良若クハ發達ヲ期スルダケノ方法ヲ聽イテ見テモ、ソレガ果シテ改良發達スルヤ否ヤト  
云フコトハ、將來ニ往テ見ナケレバ分ラヌ位ノモノデアル、故ニ多少危險ヲ含シテ置カ  
ケレバ放資ガ出來ナイ、故ニ據置年限モ長クシテヤラナケレバソレガ年限ヲ長クシテヤ  
ケレバナラズ、御負ケニ回收ガ出來ルヤ否ヤモ期シ難イノデアル、故ニ是ニ特權ヲ與ヘテ其  
途ヲ獎勵スルコトニ目的ヲ定メタノデアル、一方大阪、京都、東京ノ如キ市街地ニ於テ、  
金ガ貸出サレテ居ルノハ、ドウ云フモノデアルカ、是ハ回收ガ易イ、回收シ易イト云フ事  
例ヲ舉ゲレバ、段々地所ハ上ル傾向ヲ持ツテ居ル、先ヅ今日賣ルヨリモ暫ク金ヲ借りテ置  
テ博覽會ガ開ケルト云フヤウナコトガ來ルカモ知レヌカラ、金ヲ借りテ置ク、其中ニ地價ガ  
上ルニ相違ナイ、外國ノ實例ニ考ヘテモ上ル傾向ヲ持ツテ居ルノハ確カデアル、是ガ上  
ラ直グ回收ガ出來ル、即チ農事ノ改良發達ヲ期スルヨリモ、事ガ單純ニシテ回收モシ  
易ク、危險モ含マヌ故ニ此方ノ目的事項以外ニ貸出シテ往ク、ソレヲ政府ハ尙認メテ茲  
ニ三分ノ一トシテアルノハ、特ニ市街地ニ依ツテ三分ノ二マデノ融通ヲ與ヘ、勸業銀行  
ノヤツテ居ルノハ、三分以上ニ進シテ居ルカラ二分ノ一マデニスルト云フコトハ、銀行ノ營  
利ノ御助ケニナルノデアルカ、其目的ニ進シテ往カヌト云フテモ、現ニ許シテ居ラヌ今日  
シテ其方ニ既ニ進シテ往ツテ居ル、ソレヲ今其範圍ヲ擴メタラ、果シテ其仕易イ回收  
出來易イ方ヘ往ツテ、農業ノ改良工業ノ發展ト云フ方ニハ往カヌヤウニナルコトハ分  
リ切ツタコト、思ヒマス、今ノ大藏次官ノ仰セノ如キハ事ヲ曲ゲテ言ヘバ、サウ云フ理窟ガ  
立ツタカ知ラヌガ、實際ニ於テ京都ハ三分ノ二マデ往ツテ居リ、大阪モ三分ノ二マデ往  
テ居リ、東京モ勸業銀行ノ資本並ニ債券ノ三分以上ハ越シテ居ルソレガ今日ノ現行ノ  
法律規則ノ上ニ於テ、當然認メテ居ルカト言ヘバ、認メテハ居ラヌコトデアル、認メテ居  
コトデアセモ、ソレガ既ニ其方ニ行キタガツテ居ル、ソレヲ行ツテモ宜イト云フ途ヲ開ケ  
レバ、益其方ニ行クノデアリマス、スルト大藏次官ハ市街地ハ即チ勅令ヲ以テ限ルノデア  
ルカ、行ク道理ハナト言ハレルケレドモ、道路ノ開鑿ニシテモ、村落デモ電氣鐵道ヲ敷  
スルトカ、鐵道ヲ敷設スルトカ云フ計畫ガアルトスレバ、直グニ先キニ廻ツテ地面ヲ買  
其金ハ何處デ借ルカト云フト農工銀行或ハ勸業銀行デ借ルノデアル、或ハ其他ノ方デ  
借ルノデアル、是ハ即チ道路ガ開ケルトカ、鐵道ガ敷カレルト、其近傍ハ高クナルト云  
フコトハ、略易イ道理デ、回收ニ懸念ガナイカラ、其方ニ行クノデアル、是ハ市街地デハナ  
イ、制限外デアルガ其方ニ行ク、スルト農業ノ改良工業ノ發達ト云フコトハ、御留守ニ  
ナツテシマフ、即チ特權ヲ與ヘタト云フコトハ無ニナツテシマツテ、今細野君ノ御質問ノ如  
ク國財ノ上カラ言ヘバ、甚ダ其當ヲ失シタ結果ニナル、斯ウ云フコトニ歸著スルト云フ  
トヲ、既往ノ實績カラ推シテ其處ニ歸著スル、即チ過日大藏大臣ニ此目的事項ヲ取

テ除ケタト云フコトハ如何ナル譯カト云フ御尋ヲシテ置イタノハ此處デア、先キニ大藏大臣ニ御尋シタ時分ニハ農業ノ實況、ソレカラ農業者ノ傾向ニ付テ、審ニ事實ヲ擧ゲテ御尋フシタ、スルト全然ソレハ同意デア、考ハ少シモ違ハヌノデア、ト云フ御答ヲ得タノデアリマス、然ラバ此目的事項ヲ取テ除ケタ事由ハドウカト云フ、ソレハ取テ除ケヌ方ガ宜イ譯デア、ト云フ御答ヲ得ナレバナラヌ所ニ到著シテ居ルニモ拘ラズ、其處ニ行クト是ガ違フ、甚ダ了解ニ苦シム譯デアリマス、今一應御説明ヲ願ヒタイ

○政府委員(若槻禮次郎君) 今日ノ勸業銀行或ハ農工銀行ノ貸出ハ農業工業ノ目的ヲナケレバナラヌト云フコトハ、法律ノ規定ノ通りデアリマス、ソレ故ニ大藏省デモ何處マデモ、其目的ノ通りニ行カシメタイト云フコトハ、無論頭ニ持ッテ居リマスカラ、實地ニ就テ検査スルニモ其點ハヤカマシク言テ居ルノデアリマス、併シ借リマストキハ其目的ヲ持ッテ借りニ來ル、ソレハ明カニ農業工業ノ資金ニ用弗ルコトニナッテ居リマスガ、其モノ、實際ニ就テ、大藏省ガ調ベルト云フコトハサウマデハ手が居カナイト云フ關係カラ、借リタトキニ目論見書ニ書イテアルモノ以外ニ其資金ガ用弗ラレテ居ルト云フ事實ガアラウト云フコトハ、全然否認ハ致シマセヌノデア、是ハ監督ハ十分ヤッテ居リマスケレドモ、併ナガラ其間ニ一々彼ノ先キニ同ッテマデ行クト云フコトガ出來ニクイタメニ、幾ラカ目的ノ外ニ行クモノガアルカモ知レマセヌガ、全然ソレニ行ッテ居ルモノハ思ヒマセヌ、故ニ市街地ヲ擔保ニ取ッテ居ルカラト云フテ、其者ガ總テ農業工業ノ改良發達以外ノモノナリト云フ、斷定ハ下サレヌノデアリマス、市街地ヲ擔保ニ取ッテ、ソレデ工業ノ資金ニスルノモアリ、又市街地ヲ擔保ニ取ッテ現ニ疏水用水ノ設備スル資金トシテ借リルモノモアリマスカラ、市街地ヲ擔保ニ取ッテカラ、農業工業ノ目的以外ノモノダト云フコトハ云ヘヌノデアリマス、併ナガラ市街地ト限ラズ、農村地ト雖モ不動産ヲ擔保ニ入レテ借リタ資金ハ、悉ク農業工業ノミ嚴正ニ行ッテ居ルト云フコトハ、或ハ行カヌト云フコトハ他ノ政府委員カラ申上ケタコトガアルト思ヒマスガ、其通りデアリマス、ソレハ嚴正ニ行ッテ居ルト云フコトハ申上ケラレマセヌ、ソレガ即チ斯ウ云フヤウナ擔保ノ種類ニ依ッテ制限ヲ設ケルヤウナ法案ヲ起草シタ次第、目的ヲ限ッテ斯ウヤウテ置イテモ、ナカク、大藏省ノ少數ノ役人デ監督シマシテモ、廣イ天下中ノ貸付ノコトデアリマスカラ、其先キハドウ云フ風ニ行クカト云フコトハ、手が届キ兼ネマス、ソレデ寧ろ擔保ニ取ルモノヲ市街地ヨリ取ッテナラヌト云フ有形ヨリ行クト、是ハ席上ニ於テ、報告書ニ於テ直ニ市街地ヲ擔保ニスルノハ法律ノ制限外ニナルト云フコトハ、是ハ法律ヲ抑ヘラル、ノデ、是ニ對シテ目的ヲ限ルノハ結構デアッテ、ソレガ行ハレナケレバナラヌノデア、法律ヲ作ッテ以上ハ其法律ハ行ハナケレバナラヌノデア、事實ソレガ嚴正ニ行ハル、カト云フト、行兼ネルト云フ事實ガアル、ソレハ實際ヲ擧ゲマスレバ、其事實ヲ全然ハ否認致シマセヌガ、併ナガラ、大體ハ目的ガアレバ其目的ノ通りニ行カナケレバナラヌセヌガ、ソコガムヅカシイ、故ニ寧ろ今度ハ有形ナモノ何處デ誰ガ見テモ此以上ハ行ケヌト云フコトニスレバ、所謂監督ガ嚴正ニ行ハレト云フコトハ立ッテ行クノデ、是ガ今度改正案ノ中ニ一方ニ農耕地ニ成ベク行セタイ、ソレ故ニ市街地ヲ取ッテナラヌト云フコトニスルタメニ、制限ヲ設ケタ一點、他ノ一方ハ同シ事柄ニ依ッテ監督ヲ有形ニシテ行ク、無形ナコトデ言フト、ドウモ何時ノ間ニカ、自然ニ目的以外ニ調達スル恐ガアル、併ナガラ擔保ヲ押ヘルト云フ有形ノ

形デ行ケバ、其極リガ付ク、其點ニ於テ御心配ニナルト云フコトニ付テハ、大藏省モ其心配ノ頭ヲ以テ改正案ヲ出シタノデアリマシテ、大體ニ言ヒマス、先程申シタヤウニ、第一條ノ目ハ取除ケタケレドモ、大藏省ノ趣意ハ農業工業ノ改良發達ノ方ノ側ハ疎カニナリマシテモ、一般不動産ノ貸付ヲ獎勵スルト云フ趣意デハアリマセヌ、第一條ヲ取タコトハ取ッダ、他ノ一方ハ有形ノ方ノ側カラ押ヘテ行ッテ、サウシテ外ニ調達セヌヤウニスル、其代リ目ハ農業工業ノ改良發達ニ用弗ルヤウニ言フノデアリマス、ソレ故ニ片岡君ノ御問ニ對シテ大藏大臣ガ同感ダト云フ御答ヲセラレタノハ即チソレデアリマシテ、改正ハ條文ハ變ヘルケレドモ精神ハ何處マデモ其精神ヲ以テ居ルノデアリマス、其精神ノアルコトハ口今申上ケタ通りデア、既ニ他ノ政府委員カラモ申上ケタ通り大藏省ハ是等ノ預金部ノ資金ヲ低利ニ融通スルト云フコトヲ今日モヤッテ居リマスガ、今後モ繼續シテアルノデアリマスガ、是等ノ資金ニ付テハ法律ニハ目的ハナイケレドモ、必ズ條件トシテ農業工業ノ改良發達ノ方ニ行クモノデナケレバ貸セヌト云フヤウニ言フ積リデアリマス、法律ハナクテモ制限ハ何處マデモ行クノデアリマスカラ、大藏省自身ガ資金ノ調達ニ便利ヲ與ヘルノニハ、條件ヲ附ケテ行カウト云フコトハ、他ノ政府委員カラ申上ケタ積リデアリマスガ、精神ハ何處マデモソコニアルノデアリマス、法律ノ一條ヲ變ヘタカラ趣意ガ變タカト云フ御尋ナラバ、決シテ趣意ハ變ラナイ、其趣意ハ何處マデモアル、ソレデハ全然無制限ニナツタカト云ヘバ、有形ノ形ニ於テ調達スルヤウニ、斯ウ云フ趣意ニナツタノデアリマス

○委員長(佐竹作太郎君) 是デ今日ハ散會致シマス

○片岡直溫君 チョットモウ一言次官ノ御答ヲ確メテ置キタイ

○委員長(佐竹作太郎君) 簡單デスカ

○片岡直溫君 簡單デアリマス——今ノ御答ニ對シテ贊成ハ姑ク措イテ趣意ダケハ分ッタヤウデスカ、併ナガラ目的ノ方ヲ取ッテ除ケテ、サウシテ尙七條ノ一ヲ取除ケタトキニ之ヲ大藏次官デナシニ若槻君トシテ今御答ニナツタヤウナコトニ肯カレルトガ出來マス

○政府委員(若槻禮次郎君) 七條ノ一ハ即チ目的ヲ今度ハ更ニ、チャント箇條ニ擧ゲテ第一條デ、目的ヲ示シテ、今度七條ヲ取ッテ、其半面ノ目的ハ是、デア、カラ、是ノ外ニヤッデハナラヌト書イデアリマスカラ、第一條ヲ削リマスレバ第七條モ削リナケレバナラヌ

○委員長(佐竹作太郎君) 今日ハ是デ散會致シマス

正午十二時四十一分散會